

りそうだ。中学生になり、初めてK-POPと出会い、その魅力を感じた。K-POPから始まり、韓国料理や言語文化などの幅広い韓国文化に興味を持つようになった。日本とは隣同士の国なのに、今まで韓国について何も知らなかった私は「大きな壁」を感じた。

◇「近くて遠い国」と思っていた韓国。しかしそれは政治面の問題であると私は思う。確かに、過去の日韓問題で傷ついた方々も多いためとだろう。けれど、今を生きている私たちに必要なことは相手を理解することではないか。相手のことを少しでも知ろう、と思えば「大きな壁」は、世界の人々をつなぐ「友好の橋」になるに違いない。

## 互いに理解して 大きな壁越える

◇昨年4月から私は、韓国語の勉強を始めた。文法は日本語と同じだが、発音に慣れるまではまだまだ時間がかか

る。◇中学2年生の9月に、私は東京・日比谷公園で開かれた「日韓交流おまつり」へ足を運んだ。何か韓国文化を直接感じることのできるイベントはないか、と探していた時に見つけたイベントだ。毎年行われていて、韓国料理の販売はもちろん、ステージでは韓国の武道の一つであるテコンドーなどが行われていた。想像をはるかに超えるパフォ

（山梨英和中3年・関優里子）